歴史ある郷土の新聞

日・月曜日の新聞はお休みさせて頂きます

信州民報

1946年1月16日第三種郵便物認可　第22075号

2025年（令和７年）12月27日（土曜日・赤口）

発行所　信州民報　日刊：日・月・祝日及び祝日の翌日 休刊

〒386-0041 長野県上田市秋和間屋505 TEL 0268-22-7355 FAX 0268-22-6866

購読料 1ヵ月1,580円(税込み・送料別)

地域をつなぐ 郷土の新聞
信州民報
広告募集中!
会社や商品、イベントなどPRしませんか?

今日は何の日

★浅草仲見世記念日　東京・浅草の仲見世が新装開業した。1885年

★ピーターパンの日　英の劇作家ジェームス・バリーの戯曲ピーターパンがロンドンで初演。1904年

★法隆寺落慶法要　金堂壁画の模写が完成。1951年

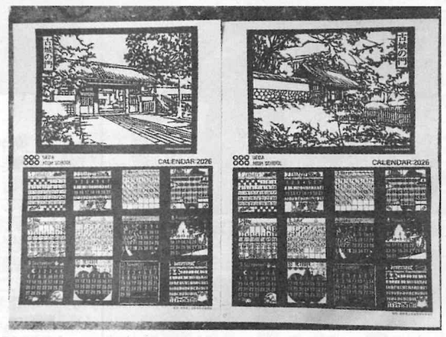
みすゞ飯
株式会社 飯島商店
TEL 23－2150(代)

くるみ菓子 花岡
創業100余年。
地域の皆様から愛されるくるみのお菓子のお店です。
田中本店 TEL (62)0236

上田高美術班の『切り絵カレンダー』完成
同校「古城の門」メイン図案に2種類制作
来年1月中旬にイオンで希望者へ配布

上田市内

『切り絵カレンダー』を作った美術班1年生。担当した作品などを手に…



『古城の門』がデザインされた2種類の切り絵カレンダー

県立上田高校（上田市大手）美術班（顧問・寺島徹教諭）が取り組む、『2026切り絵カレンダー』がこのほど完成。3年目の取り組みで、今年は同班1年生（8人）を中心に、科目「美術」を選択する1年生（数人）も手伝い、2種類のカレンダーを作った。

メインの図案は同校『古城の門』を、構図を変えて2つ制作。寺島顧問と班員たちが協力し、「切り絵」で表現した共同作品だ。1月～12月のカレンダー12枚は、班員や美術選択生がそれぞれ担当して制作したもの。

班員は担当箇所について、1月は「お正月・和をイメージした」、4月は「桜を大きく、切り絵の白・黒を反転させて表現した」、6月は「梅雨の持つイメージを詰め込んだ」、8月は「白・黒を工夫し、ビーチを表現した」、9月は「お月見がテーマ。Mondayの下に〝月〟を配置した」など、工夫した点を充実した表情で語ってくれた。

2月は「〝鬼〟の顔をみてほしい」、7月は「七夕をイメージ。工夫した〝竹〟を見てほしい」、10月は「かぼちゃのシルエットを大きく。細い蜘蛛の糸（線）の表現を見てほしい」と語る班員も。

この他、美術選択生による3月・5月・11月・12月も力作だ。班員たちは「絵を描くのとは違う難しさ（すべてのパーツが繋がっていないといけない）があった」というが、「班員みなで一つの作品を制作するのは楽しく、これを多くの人に見てもらえるのは嬉しく思う」と語った。

カレンダーは800枚（400枚×2種類）を作成。保護者懇談があった12月第3週には昇降口に置いて、希望者へ渡したとのこと。来年1月中旬には、イオンスタイル上田で希望者へ配布するという。

「『古城の門』の、きれいさが伝わると嬉しい。中学生が手に取ってくれたら嬉しい」と班員たち。寺島顧問は「生徒たちが作ったカレンダーを通じて、上田に愛着を持ってくださる人が増えると嬉しいです」と話していた。

まるこ福祉会で大王わさび農場社長が語る
『障がいとともに歩む人生』を講演

上田市内

上田市長瀬のまるこ福祉会（柳澤正敏理事長）きらりホールで23日、大王わさび農場（安曇野市）の五代目社長・深澤大輔さんの講演会が開かれた。

深澤大輔さん（42）は脊髄梗塞を28歳で発症、難病と闘いながら37歳で社長に就任し、障がいと戦いながら車いす生活で社員100人の指揮を執っている。講演会は柳澤理事長が、同福祉会の利用者らに「きっと元気を与える」と依頼したもの。深澤さんにとって初めての講演会だ。

深澤さんは、『自分の軸を持って生きる～障がいとともに歩む人生～』をテーマに講演。農場の誕生から観光農場としての観光客数の変化、植える場所でのわさびの種類の違いなどを説明。「ある時期、指導してくれる人もいなくて、わさびのできない状況が続き、売り上げも激減した」と明かす。

改革を実行した、深澤さんは「正解は周りに求めるものではない。自分でつくるもの」と強調。「自分に軸がなくて正解を周りに求めてしまうと失敗する」とし、「自分のことを大事にしてほしい。最終的に決めるのは自分だから」と話す。

そして最後に「車いすでなかったら出会えていないこともある。自分のペースを大事にしてほしい」とし「自分らしく、自分を信じて、焦らず一歩ずつ前に進んでいきましょう。あなたの人生は、あなたが決める。どんな時も、自分を信じて」の言葉を贈った。

講演会を終え、柳澤理事長は「自分が一歩進めば無限の可能性がある。自分なりの人生を歩んでほしい。人生これから。今の話を参考にし、自分が決めて前に進むことに、一人ひとりがトライしてほしい」と利用者らに語り掛け、利用者らはお礼にと嵐の『ふるさと』を大声で合唱した。

講演する深澤大輔さん

ホールで開かれた講演会

市各窓口・施設営業内容
12月27日～1月4日

上田市は12月27日（土）～1月4日（日）の間は、各窓口・施設の営業が通常とは異なる。主な休業予定は次の通り。

▽本庁舎・各地域自治センター＝12月27日（土）～1月4日（日）閉庁。▽上田市内科・小児科初期救急センター＝12月30日（火）～1月3日（土）休診。▽ごみ収集＝12月31日（水）～1月4日（日）休業。▽クリーンセンターへの持ち込み＝12月30日（火）～1月4日（日）休業。▽し尿・雑排水くみ取り＝12月27日（土）～1月4日（日）休業。その他詳細は市ホームページを参照。https://www.city.ueda.nagano.jp/soshiki/uedapr/5451.html?mail

市では「休業前後の窓口は混雑しますので時間に余裕をもってお越しください。ご不便をおかけしますがご理解ご協力をお願いします」と伝える。

つかえるツール
MT Mother Tool マザーツール
監視カメラと計測器のメーカーです。
株式会社マザーツール 長野県上田市御所291
デジタル計測器＆監視カメラシステム TEL:0268-25-2332
マザーツール 検索

ご贈答に信州の味を…
春夏秋冬
四季を通じて千曲川の味
川魚専門店
鯉西
2階お食事処
各種ご宴会承ります
上田市営お城口駐車場から50m
天神1－9－19 TEL0268-22-5124

●ご購読申し込み・情報なんでも「信州民報」TEL0268(22)7355 FAX0268(22)6866 ●E-mailはs-minpo@h6.dion.ne.jpへ

R70 古紙配合率70%再生紙を使用しています